



舟本 肇
(自民クラブ)

平出工業団地内の工場跡地、地元要望への対応を

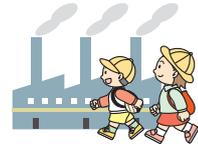
問 企業を誘致し、雇用の創出と拡大を図るため、平出工業団地内のパナソニック工場跡地は土地開発公社により先行取得され、本市への引き渡しに向け着々と整備が進められている。

①現時点で誘致先は決定しているのか。
②複数の地元自治会から、工場跡地南側に隣接する道路に出入り口が設置される場合、歩道や右折ラインの設置など、通学路などの安全確保に対する要望が出されている。配慮が必要と考えるがどうか。

答 ①工場跡地の売却方針決定のため、金融機関

との情報交換や市内外数十社へのヒアリングにより、本市への立地の動向や、設備投資の状況などの情報収集を行っている。今後、用地の持つ強みを生かせる売却方針を決定し、29年度中に土地利用に係る条件などを精査して購入希望事業者を募集したいと考えている。

②跡地活用にあたっては道路の安全確保や周辺環境との調和など地域への配慮が必要であると考えている。今後売却方針を検討していく中で、地域の皆さんや関係機関などと調整を図り検討していく。



その他の質問項目

①市民からの声(行政からの説明会のあり方と情報の伝え方など)②地域経済の活性化(中小企業におけるICTの導入・活用支援、企業における健康経営の推進)③教育行政(子どもたちの登下校時の安全対策、学校におけるトイレの洋式化など)



山崎 昌子
(自民党)

学び直しの支援に夜間中学の設置を

問 夜間中学は、貧困や不登校などの事情により学校に行けなかった人、また行かなかった人たちの学びたいという希望を応援し、生きがいのある生涯を送る手助けになるものと考えているが、北関東にはまだ1校も設置がなく、全国でも設置は少数である。

1つの都道府県に少なくとも1校の設置促進を目的とした法律が28年12月に成立したところであり、本市としても北関東初となる夜間中学を設置してはどうか。

答 公立夜間中学は、義務教育の修了・未修了にかかわらず、様々な事情により十分な教育を受け

ることができず改めて中学校で学ぶことを希望する者に対して、義務教育を受ける機会を確保する役割として、一定の必要性があると認識している。

成立した法律により、県と市の間で、設置などに関する事務分担の協議や連絡調整を行うための協議会の設置ができるようになった。

こうした国の動向などを踏まえ、協議会の設置をはじめ、入学希望者等の実態把握の方法や公立夜間中学の設置の必要性について、

県と連携を図りながら、検討していく。



その他の質問項目

①市長の政治姿勢(交通未来都市うつのみやの主軸となるLRTの市民参加促進など)②中心市街地の活性化③乳がん検診の充実④地球温暖化対策⑤市文化会館のリニューアルオープン⑥野口雨情の文化発信と終えんの地である旧居保存



村田 雅彦
(公明党)

LRT事業地域経済の活性化への影響は

問 LRT優先整備区間は、3つの工業団地を通り、このルートの公共交通が充実すると、自家用車から公共交通へと通勤方法の転換が進み、工業団地内の企業の駐車場に空きスペースが生まれる。空きスペースには、工場の増設や生産設備の追加ができるなど産業活性化に寄与できる要素がたくさんあると感じている。

LRTの整備は、本市の産業にどのような影響を与え、地域経済にどのような変化を及ぼす可能性があるか。

答 交通アクセスの向上により、沿線の工業団地の産業拠点としての機能

の強化が図られ、付加価値が向上する。それにより、新たな工場の立地や、空いた駐車スペースを活用した設備投資、それに伴う雇用の創出や、生産性の向上など、県央地域全体の産業振興に大いに寄与すると考えている。

沿線地域では、ブランド力向上により、商工業をはじめとする新たな企業の進出や雇用の増加などが期待される。また、それに伴う新たな交流人口の増加など人・モノ・情報の交流が促進され、本市経済の活性化に大きく貢献すると考えている。



▲清原工業団地の様子

その他の質問項目

①健康づくりの推進(地域包括ケアシステムの構築、ワクチンの普及による予防強化)②要支援児童放課後応援事業③地球温暖化対策④防災・減災対策の一層の強化(避難計画の作成と避難所施設、女性の視点での防災)

※1 (公立)夜間中学…夜の時間帯に授業が行われる(公立)中学校の夜間学級のこと
※2 みやおとめ…宇都宮で生産され、食味値75点以上あるコシヒカリのブランド (JAうつのみやの登録商標)